



子育て通信

令和7年 6月

第338号



なんくる



みどり子育て支援センター「なんくる家」那覇市首里石嶺町4-216-3 (みどり保育園)

電話: 098-886-6044

ホームページ <http://midori-okinawa.com/>e-mail nankuruya310@gmail.com

曇り空 雲間をかき分け陽がさして 夕焼けぞらに一瞬の虹

森を潤すうりずんに雨降らず。しかし、ヤンバルの山々を彩るイジュの花が満開です。ハリー一鐘が響き、やっと梅雨入りという今年は小雨なのかと心配です。

「ダムの水が少なくて茶色い山肌が見えていた」という情報も飛び込みます。ダムの半分が赤茶色の山肌をみせて、水量が少ない。と、ヤンバルドライブをしてきた方の言葉にこれからの夏の季節の水遊びの心配をしてしまいました。

ジドジトと降る雨は、嫌がられる傾向にありますが、植物にとっては命の水であり、私たちにとっても命を支える水なんですね。

ピーカンのお天気ばかりを願いがちですが、雨の日の快適な過ごし方も、研究して、「あめ～あめ～ふれ～ふれ～」と、歌いながら心を弾ませたいですね。

さて、なんくる家も転勤や、お引越しなどで利用者の顔ぶれにも変化はありますが、先輩ママたちが新しくこられる方へ「声をかける」「笑顔で迎える」など担当者と同じ気持ちで迎えらる様に配慮をしてくれるなど、優しさにあふれています。

時には、パパの参加もあります。育休を取得している間にママと一緒に訪ねてくる姿があり初々しくて、とても素敵な光景です。

こどもの成長はその時々表情や行動に表現されるものなので、子育てに関わることでより一層我が子との関係や家族との関係が深まるはずです。

5月のお母さんの日特集として、パパからママへの感謝のメッセージを届けるという企画を行いました。

多くのママが、パパからの感謝やラブレターを頂いてとても喜んでいる姿に出会いました。涙を浮かべるママもありました。なかなか「ありがとう」の言葉が出せない照れ屋のパパ！時には思い切ってママをデートに誘ってみてはいかがでしょうか？きっといま以上に愛が深まるはずです。

ママの望みは家族の幸福。自分のことよりパパや子どものことが優先です。とはいえ、子育てって独りではできないものです。支えが無いと心が折れてしまいます。夫婦で共に心を寄せ合って子育てをしてくださいと、老婆心ながら願うのです。

石川キヨ子

みどり保育園では、地域子育て支援の一環として、子どもの発達相談等いつでも相談にのります。親の子育ての悩みはもちろん、子どもの特性など一緒に考えて必要なところへ繋がります。

※フルタイムの保育士さんを募集しています！ お問い合わせはこちら → TEL 886-6016